

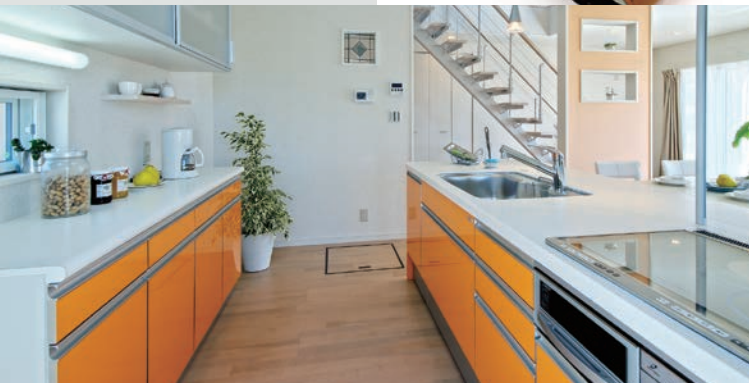
証券コード: 3553

# KYOWA REPORT

第124期 事業報告書

2021.4.1 — 2022.3.31

 **KYOWA**  
LEATHER CLOTH



# 株主のみなさまへ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

地震等の自然災害で被災された方々や新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に、謹んでお見舞い申し上げます。また、復興支援をされている方々や医療従事者の方々をはじめとした関係者のみなさまに心より感謝申し上げます。

当企業グループを取り巻く環境は、長期化する新型コロナウイルス感染症による経済の冷え込み、半導体供給不足による生産阻害、ウクライナ情勢や円安の影響による資源価格のさらなる高騰など、引き続き厳しい状況が続いています。こうした状況においても一段と加速される自動車業界の産業構造変革への対応を進め、SDGsやカーボンニュートラルなどの社会的課題の解決についても強力に推進し、株主のみなさまのご期待に応えてまいりたいと考えております。今後も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2022年6月 取締役社長 花井 幹雄

2023年3月期の  
業績見通しと  
今後の  
取り組みについて

## 2022年3月期の市況と業績について

2022年3月期におけるわが国経済は、企業収益は回復傾向にありましたが、年間を通じた新型コロナウイルス感染症の影響、半導体供給不足による生産阻害や資源価格上昇による原材料高、輸出コストの高騰などにより、予断を許さない状況で推移しました。

このような状況のもと、当企業グループの連結売上高は、主力事業の車両用で当社の主要顧客である自動車メーカーからの受注回復などにより470億7千4百万円(前年同期比14.3%増)となりました。利益面につきましては、売上高の増加による影響が大きく、連結経常利益は22億8千5百万円(前期19億7百万円)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は16億8千4百万円(前期14億4千2百万円)となりました。



長らく半導体供給不足による自動車メーカーの減産リスクや、ウクライナ情勢に起因する地政学的リスクの増大などによる世界経済の冷え込みが予想される中、今後の当社の売上見込みは不透明さを増しています。また、原材料価格のさらなる高騰や、物流費高騰の長期化により当社の収益環境は大幅に悪化しております。

このような状況の中、当社ではグループ全体で取り組むムダの徹底的排除や今まで以上の負荷変動にも対応できるものづくりにより、収益の確保に努めてまいります。さらにDXによる働き方改革や生産の効率化などにより、競争力を向上してまいります。また、環境にやさしい設備の導入など、将来への投資の継続やカーボンニュートラルに向けた製品開発を加速し、新たな事業戦略につなげてまいります。

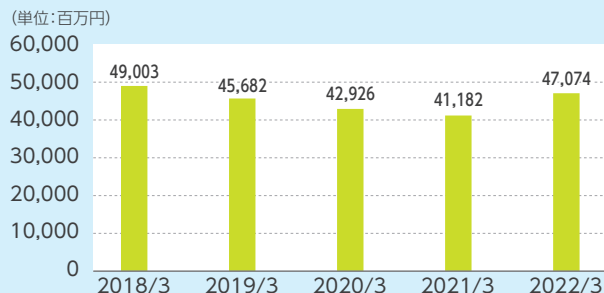
### 株主のみなさまへ

当社は、環境にやさしい商品を開発し、環境に負荷を与えない資源循環型の会社を目指してまいります。加えてSDGsに取り組み、地域社会との共生を図ってまいります。

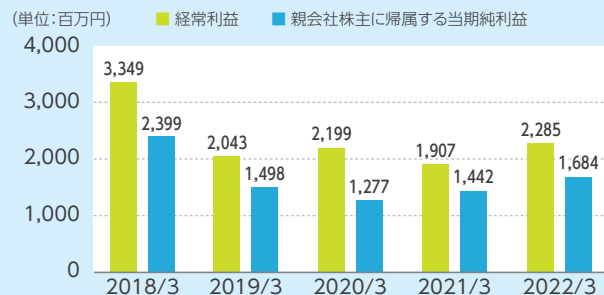
株主のみなさまには、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 連結業績ハイライト

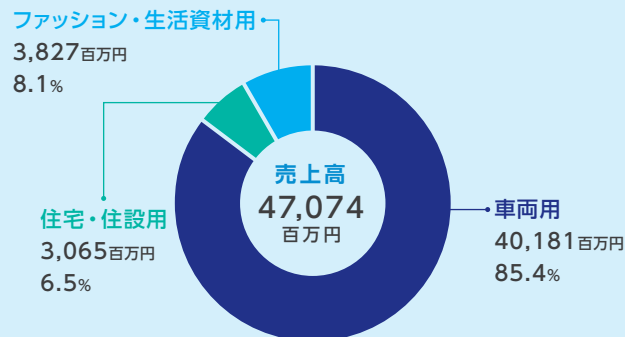
### 売上高



### 経常利益 / 親会社株主に帰属する当期純利益

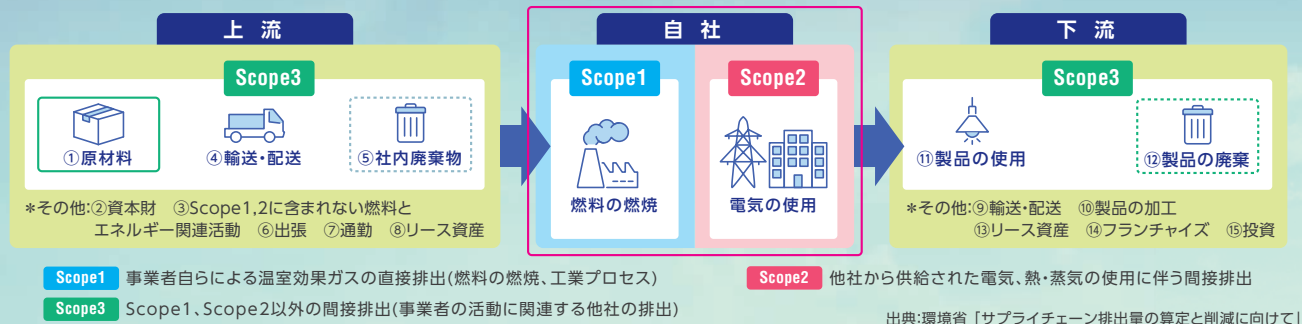


### 用途別売上高 (2022年3月期)



# 共和レザーのカーボンニュートラルに向けた取り組み

## 温室効果ガスの排出区分



**Scope 1** 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

**Scope 2** 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

**Scope 3** Scope 1、Scope 2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

出典:環境省「サプライチェーン排出量の算定と削減に向けて」

当社は、持続可能な社会の実現に向け取り組みを進めております。Scope 1として使用燃料変更によるCO<sub>2</sub>削減や、Scope 2として太陽光発電の導入およびCO<sub>2</sub>フリー電気の使用によるCO<sub>2</sub>削減に取り組んでおります。

### LNGへの燃料転換

Scope 1

昨年の中間報告書では、カーボンニュートラルに向け、自社で発生するCO<sub>2</sub>の排出量削減目標を発表しました。2025年度の目標値を、基準の2013年度から30%削減とし、達成に向けた取り組みを開始しています。

その一つとして、2022年1月浅羽工場に新規蒸気ボイラーを導入し、A重油からLNG(液化天然ガス)へと燃料転換を進めました。LNGは大気汚染の原因となるNO<sub>x</sub>(窒素酸化物)の発生量が少ないうえ、SO<sub>x</sub>(硫黄酸化物)とばいじんが発生しない環境にやさしいエネルギーです。今回の改善でボイラーの運転効率が約30%向上し、さらに稼働状況に応じて細やかに蒸気発生量を調整できるようになりました。また、LNGは燃焼時のCO<sub>2</sub>排出量も少なく、従来ボイラーと比べ年間で約40%程度の排出量削減が期待されます。



浅羽工場  
蒸気ボイラー  
CO<sub>2</sub>削減比率  
▲40%(従来比)  
効果が期待される

### 太陽光発電の導入

Scope 2

従来から、工場におけるエネルギー消費量の削減に向けた改善活動に取り組んできました。2020年には、これまでの活動に加え、CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた改善として、浅羽工場において太陽光発電による再生可能エネルギーを導入しました。これにより年間約900万円の電力コスト削減と年間約170トンのCO<sub>2</sub>削減が可能となりました。



### 浜松本社にCO<sub>2</sub>フリー電気を導入

Scope 2

環境・社会へのサステナビリティに配慮した経営に取り組んでいます。その一環として、2022年5月1日より浜松地区の当社・技術センターにおいて「CO<sub>2</sub>フリー電気」を導入しました。これにより本社・技術センターで使用する電力の全量が再生可能エネルギー100%となり、電力使用に伴うCO<sub>2</sub>排出量は実質ゼロになります。

#### 【CO<sub>2</sub>フリー電気導入概要】

##### ■対象施設

本社事務所(静岡県浜松市南区東町1876番地)  
技術センター(静岡県浜松市南区東町738番地2)

##### ■導入比率

中部電力ミライズ(株)より全量「CO<sub>2</sub>フリー電気」で受電



静岡県の再生エネルギー  
シンボルマーク

CO<sub>2</sub>フリー電気購入  
契約証明書

## 会社の概況

### ●株式の状況 (2022年3月31日現在)

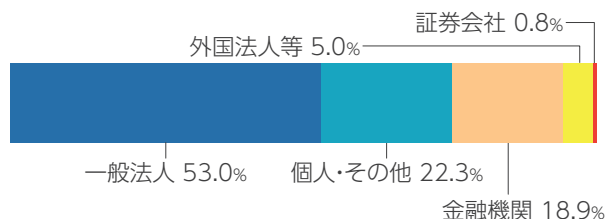
#### 株式の総数

発行可能株式総数.....80,000,000株

発行済株式総数.....24,500,000株

株主数.....5,329名

### ●所有者別株式分布状況



### ●大株主 (上位10名)

(単位:千株)

株主名	持株数
トヨタ自動車株式会社	8,360
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,625
豊田通商株式会社	1,554
林テレンプホールディングス株式会社	1,041
株式会社りそな銀行	862
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	805
K I S C O 株式会社	765
共和レザー従業員持株会	326
三木産業株式会社	302
長瀬産業株式会社	301

※当社は自己株式401,757株を保有していますが、上記大株主からは除いています。

### ●会社の概要 (2022年3月31日現在)

設立 1935年8月

本社 静岡県浜松市南区東町1876番地

資本金 18億1,000万円

従業員数 751名(ほか臨時従業員172名)

主な事業内容 下記製品の製造、加工ならびに販売

車両用 内装用合成皮革、内装用成形複合材  
内外装用加飾フィルム

住宅・住設用 鋼板・合板用化粧フィルム

ファッション・生活資材用 家具用合成皮革、靴履物用合成皮革  
雑貨用合成皮革

### ●事業所 (2022年3月31日現在)

本社	技術センター	QAセンター
東京営業所	阪神営業所	天竜第1工場
天竜第2工場	新城工場	浅羽工場

### ●役員 (2022年6月21日現在)

取締役社長 花井 幹雄	取締役 松田 行央
常務取締役 中村 直義	取締役 中村 修一
常務取締役 阿部 恵造	取締役 天野 利紀
常務取締役 河島 竜太	取締役 新井 民夫
常務取締役 柳川 大介	
常務取締役 竹内 泰憲	常勤監査役 磯部 明仁
取締役 稲垣 忠彦	監査役 田畑 隆久
取締役 鈴木 俊昭	監査役 堀崎 太
取締役 永田 努	監査役 中島 宏樹

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
配当金受領株主確定日	期末配当金:3月31日 中間配当金:9月30日
1単元の株式の数	100株
株主名簿管理人および特別口座口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	電子公告により、下記当社ホームページに掲載いたします。 <a href="https://www.kyowale.co.jp/">https://www.kyowale.co.jp/</a> ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場

- (ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続が必要となります。  
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届いただく必要がございます。

### 【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

#### 【主な支払調書】

- \*配当金に関する支払調書
- \*単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

### 【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】

証券口座にて株式を管理されている株主様

▶▶ お取引の証券会社までお問い合わせください。

証券会社とのお取引がない株主様

▶▶ 下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話(通話料無料)0120-232-711



## Sobagni



★ おもてなし  
セレクション  
2021受賞  
A3ビジネスバッグ  
「希(NEGAI)」



★ 2022年  
浜松やらまいか  
ブランドに認定  
「こど持ちバッグ」

